



Global Innovation Seminar
by Keihanna Research Complex

イスラエルが切り拓く

Bio-convergence革命とは？

2020

2/6

Thu

11:00-12:00

株式会社国際電気基礎技術研究所

京都府相楽郡精華町光台2丁目2-2



Bio-convergenceは、バイオロジーと工学、AI、物理学、計算、ナノテク、材料科学、先端遺伝子工学との統合化により、健康・医療、農業、エネルギーなどの分野でいまだ手つかずの課題に応える可能性を秘めた革新的アプローチです。イスラエルでは、Bio-convergenceを次の経済成長エンジンと位置づけ、今後10年間にわたって国家のリソースを重点的に投じていく事が決まっています。同国のイノベーション庁CEOのAharon氏を迎え、卓越した学際研究の促進、専門人材の育成、学際的R&D支援体制の構築、国際的な共同研究と産業化の推進などに関する取り組みをお話いただきます。

Program

けいはんなリサーチコンプレックスとイスラエルとの連携ご紹介

鈴木 博之氏 (ATR代表取締役専務・けいはんなRC戦略ディレクター・イノベーションハブ推進リーダー)

講演: Bio-convergence (仮)

Aharon Aharon氏 (Israel Innovation Authority CEO)

ネットワーキング

Lecturer's Profile

Mr. Aharon Aharon

Israel Innovation AuthorityのCEOとしてイスラエルのイノベーションリソースの育成・開発や知識産業界を支えるインフラ・枠組みの強化に取り組んでいる。前職はApple Israelのハードウェア技術担当VP兼ジェネラルマネージャー。IBM Research Division (イスラエル・ハイファ)に14年間在籍し数々の上級マネジメント職に就いた後、スタートアップのCameroやDiscretix、Siemens子会社Seabridge、シリコンバレー拠点のZoranの経営に従事。Technion - Israel Institute of Technologyにて学士号・修士号(コンピューター工学・電気工学)を取得し、15年間(1983-1999)講義。



以下のURLより事前申込をお願いします(2020年2月5日 17:00 締切)

https://keihanna-rc.jp/events/event/gis_200206/



主催：けいはんなリサーチコンプレックス



けいはんな RC



けいはんな
学研都市